

表 FOMC における経済情勢認識（3 月時点）

概況	変更なし（ has been expanding at a solid pace）
住宅投資	変更なし： 過去 1 年住宅セクターの活動は主に住宅ローン金利の高さを反映して低迷
設備投資	変更なし： 住宅投資と同様に金利の上昇が重しとなっている
雇用情勢	改善：（remains tight → remains relatively tight） 労働市場は依然として比較的逼迫している（remains relatively tight）が、需給のバランスは引き続き改善している。 ※失業率は少しずつ上昇しているものの 3.9%と依然として低いと言及
物価	変更なし： インフレは過去 1 年間で顕著に緩和した（has eased notably）が依然として 2%を上回っている